



おにぎり通信

2013年2月9日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

先週の土曜日は何かの手違いのように暖かくなりましたが、やはりまだ2月ですものね。寒い日が続きます。体が冷えるために肩が凝ったり、筋肉が強ばったり、寝ても体が休まった気がしないなどしていませんか。血圧の高い方にとって寒さは大敵となります。体が不調を訴えているときには、無理をなさらず、早めに病院で診てもらうことをおすすめします。路上で生活されていて健康保険証がなく、お金もちょっと心配という方でも、病院に行くことができます。最寄りの福祉事務所にいき、体調不良のために病院で診てもらいたいことを伝えると、指定の病院で診察を受けるための手続きをしてくれます。これは生活保護制度の一部を利用するシステムのため、利用者にお金の負担は生じません。福祉事務所で受け取った書類を病院の受付に提出するだけです。これまでにそういう経験がないから、「どうしたら良いか、わからない」「ちょっと不安」という方は、下記の福祉行動を利用して頂くのもひとつの方法です。ご自身の体をどうぞ労ってあげてくださいね。



次回の福祉行動:2月12日(火)、待ち合わせ場所は東京駅丸の内北口。

(今回から東京駅丸の内北口地下・喫煙所脇の車輪のところになります)

朝8時半までに集合です。

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行いますが、休日の場合には翌日の火曜日となります。福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自分の希望をご自分の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしょ
最寄の福祉事務所

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい
中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1中央区役所4階
ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだんみなみ かい
千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階

「**貧困ビジネス**」という言葉インターネットで調べますと、
「**貧困層**をターゲットにしている、**貧困**からの**脱却**に役立つことがな
く、**貧困**に留まらせる**ビジネス**」と定義されているようです。代表的
なものとして、ゼロゼロ物件や無料定額宿泊所、住み込み派遣などが
挙げられています。



先月末、政府は生活保護費のうちの食費や生活費に使われる「生活扶助費」を、
8月から段階的に減額することを決めました。厚労省の試算では、受給世帯の96%
はこの影響を受けて保護費が減るとされており、特に子育て世帯は大きく削減され
る仕組みとなっています。

生活保護を「最低限の生活を保障する」ものも思っている方も少なくありません
が、憲法25条の「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有す
る。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上
及び増進に努めなければならない」に基づいています。従って生活保護法により
保障される最低限度の生活は、「健康で文化的な生活水準を維持することができる
もの」と決められています。

生活保護費減額によって、健康で文化的な生活水準を維持できるのか大いに疑問
です。セーフティーネットの機能が弱まるということは、「何がなんでも」自力で
なんとかしなければ・・・という方向に、人々を追い詰めて行くことになりかねま
せん。その結果として、**貧困ビジネス**は大繁盛するかも知れません。どんな悪条件
でも、明らかな搾取が行なわれていたとしても、それを受け入れるしかなくなる
状況も生まれやすくなるでしょう。

国のシステムが、**貧困ビジネス**の定義と一致してしまわないよう、私たちは何が
できるか考えていかななくてはと思います。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。
季節柄もあり、おにぎりは必ずその日のうちにお早めにお召し上がり下さい。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田)